

施策評価シート(平成31年度実績評価)

施策の基本情報

政策No	0401	政策名	地域主体のまちづくり	施策主管課	地域づくり課	課長名	菊池 司
政策の目指す姿	個性あふれる地域づくりが活発に行われています						
施策No	02	施策名	コミュニティ会議の基盤強化	関係課名			
施策の目指す姿	コミュニティ会議を中心に、自主的な地域づくり活動を行っています						
現状と課題							
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議は発足後10年経過し、地域の各層の参加をいかに増やしていくかが課題となっています。 ・地域づくりの意識を醸成するためには、住民相互の対話がさらに必要となっています。 							

前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議を中心とした地域づくり活動がより効果的に行われるために、中間支援組織や行政との連携を推進する。 ・地域づくり活動を担う人材の確保と育成を図るため、ファシリテーター養成やノウハウの提供を行う。 ・持続可能な地域自治を目指し、新たなしくみを構築するため、コミュニティ会議との協議の場をはじめ、地域自治に関する懇談会による検討を継続する。
反映状況
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議を中心とした地域づくり活動がより効果的に行われるよう、中間支援組織と行政が連携しながら、コミュニティ会議への個別支援として、中間支援組織のノウハウを活用した地域住民参加型のワークショップや地域住民へのアンケートなどを行い、地域における取り組みを推進した。 ・中間支援組織によるコミュニティ会議への個別支援の中で行われている地域住民参加型のワークショップの取り組みが地域づくり活動を担う人材の確保と育成につながっている。 ・持続可能な地域自治を目指し、新たなしくみを構築するため、地域の実態把握や地域自治に関する懇談会による検討を行った。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1)自主的な地域づくり活動の活性化
<p>地域づくり交付金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・27コミュニティ会議に対し地域づくり交付金を交付 <p>情報交換や研修会等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議との協議の場の開催 ・「コミュニティ会議と市との協議の場」の開催 ・コミュニティ会議との協議の場の開催 <p>ワークショップ形式を活用した対話による地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ等を取り入れた中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポートを実施 <p>コミュニティ会議の改善検討と組織基盤確立のための支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議との協議の場、地域自治に関する懇談会の開催 <p>コミュニティ会議の活動内容の広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市広報及び市HPによるコミュニティ会議の活動紹介

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	数値区分	H28	H29	H30	H31	R02	R03
地域の総課題件数のうち、地域で問題解決した件数の割合	コミュニティ会議が自ら地域の課題を把握し、自ら取り組んで解決することにより、個性あふれる地域づくりが実践されることから、成果指標として設定した。 (コミュニティ会議の役割は、住民と協働して地域課題の解決を図り、住みやすい地域社会をつくり上げることから、地域が自ら課題に取り組んで解決した状況を示す指標)	コミュニティ会議に聞き取りをし、地域(コミュニティ会議を構成する自治会や専門部会)からの課題件数(事業要望数)と解決件数(事業実施した件数)を把握し集計する。	%	目標値		75.00	75.00	75.00		
				実績値		80.00	84.00	82.00		
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	<p>成果指標「地域の総課題件数のうち、地域で課題解決した件数の割合・・・【達成度 a】 各コミュニティ会議において、地域課題の把握及び地域内からの要望を的確に捉えることができ、地域づくり交付金を活用した地域課題解決や地域活性化の取り組みが着実に推し進められている結果と考えられる。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> ・（地域づくり活動推進事業）中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポートが効果的であることから継続して実施していく必要がある。 ・（地域づくり活動推進事業）持続可能な地域自治の実現に向けてコミュニティ会議との協議の場による検討を継続して実施していく必要がある。
新たに取り組むべき事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> ・（地域づくり活動推進事業）地域自治のしくみを検討するための市民意識調査を実施する。

5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議を中心とした地域づくり活動がより効果的に行われるためには、マネジメント力の向上が必要である。 ・人口減少が進む中で持続可能な地域自治に向けたしくみを構築するため、地域自治に関する懇談会で整理された地域の負担感や住民参画の推進といった課題等について、地域住民の意識を把握する調査が必要である。
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ会議を中心とした地域づくり活動がより効果的に行われるために、中間支援組織のノウハウを活用しながら、女性や若者といった新たな人材の参画を進め、地域のマネジメント力の向上を図る。 ・持続可能な地域自治に向けたしくみを構築するため、市民意識調査の実施やコミュニティ会議との協議の場による効果的・効率的な地域運営のあり方の検討を継続する。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		
			対象	意図	成果
			直結度		
010	地域づくり活動推進事業費	地域支援	一致	直結	B
	コミュニティ会議活動支援 地域づくり交付金交付 (地域づくり交付金交付件数:27件 地域づくり交付金交付額:198,037千円)			A	
011	地域づくり活動推進事業費	地域支援	一致	直結	B
	中間支援組織等によるコミュニティ会議へのサポート (中間支援組織:2団体 コミュニティ会議:4地区)			A	
012	地域づくり活動推進事業費	地域支援	一致	間接・補完	B
	コミュニティ会議との協議の場、地域自治に関する懇談会の開催 (協議の場開催回数(地域ごと):1回、懇談会開催回数:2回)			B	
013	地域づくり活動推進事業費	地域支援	一致	間接・補完	B
	コミュニティ会議広報誌の配布と市ホームページへの掲載、市広報や市ホームページでの活動紹介 (広報誌配布・掲載:毎月 活動紹介:1回)			B	